

に、この程度の望遠鏡がないことは、世界の天文学の進歩を阻むことになりましてまことに遺憾の極みであります。わが国現在の経済的事情を考慮すれば、欧米に匹敵した100吋程度のものを望むことは大いにすぎますが、以上述べた如き使命を思う時は、少くとも70吋程度の反射望遠鏡を必要といたします。この設置が早急に実現することを強く要望いたします。

予 定 見 積

備 品	
望遠鏡74吋	10万英ポンド
分光儀等附属装置	10万英ポンド
ド ー ム	約5,000万円
土 地	約3万坪
建物(庁舎、実験室、室舎、工場)	
	約400坪
人 員	
保守に任ずる技官、雇員	15名
職 工	9名
事務官、巡視、小使、運転手	16名
以上5ヶ年計画とする。	

2-43

庶発第142号 昭和28年5月6日

内閣総理大臣 吉 田 茂 殿

日本学術会議会長 亀 山 直 人

大学管理法案について(申入)

本会議は、大学管理法案について重大な関心をもち、これまで数回にわたり希望を申し入れてきました。

この法案の立法目的は、大学管理の行政措置のために必要な最小限度の法規上の根拠を定めることにあると思います。従つて、この目的から逸脱してはならないのみならず、その範囲においてもいやくも学問・思想の自由や大学の自治を脅かすような事項を含めることは、厳に避けなければなりません。

ついては、大学管理のための法案が再び立案審議されるに当つては、上記の点を十分考慮されるよう、ここに本会議第14回総会の議により重ねて申し入れます。

2-44

庶発第143号 昭和28年5月6日

内閣総理大臣 吉 田 茂 殿

日本学術会議会長 亀 山 直 人

学協会雑誌等の郵便料金について(申入)

郵便法第26条を改正し、学協会または研究機関の発行する純学術雑誌・会報等であつて第3種郵